

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成23年度第8回定例会会議記録
開催日時	平成23年11月30日（水曜日） 18時30分から20時30分まで
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：幸内悦夫、中曾根聡、千葉佳子、畠山昭裕、須磨田純子、馬場真由美、西原みどり、大島眞之、福島憲子、加藤真理、萩原建次郎、新藤浩伸、西嶋剛昭、渡辺文子 職員：相原館長、大平主幹、寺嶋分館長、小笠原分館長、長谷部分館長、平井分館長
欠席者	委員
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第7回定例会の記録について 2. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 行政報告 (2) 公民館だより編集室報告 (3) 都公連委員部会運営委員会報告 (4) 第52回関東甲信越静公民館研究大会報告 (5) 利用者懇談会報告 3. 事業計画書・報告書について 4. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 社会教育法第30条の改正について 5. 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	<ol style="list-style-type: none"> (1) 平成23年度西東京市公民館運営審議会第8回定例会の開催について（通知） 1ページ (2) 第7回定例会会議録 3～6ページ (3) 利用者懇談会報告（2011年度秋季） 7～12ページ (4) 平成23年度公民館主催事業計画書 13～26ページ 1. マクロビオティック講座「カラダに優しいスイーツ作り」（芝久保） 13ページ 2. セカンドライフ講座 芸術と科学から学ぶ「光と影」（ひばりが丘） 14ページ 3. 世界でひとつの手作り絵本をつくろう（ひばりが丘） 15ページ 4. 青少年対象事業 ラップしよう♪（ひばりが丘） 16ページ 5. 地域で創る教育ネットワーク講座「子どもの学力と自由時間の過ごし方」（芝久保） 17ページ 6. オールジャンルフェスティバル柳沢（名称：柳フェス！）（柳沢） 18ページ 7. ケータイ安全活用体験入門講座（保谷駅前） 19ページ 8. 地域のきずな講座「地域の絆でささえる子どもの育ちを考える」（柳沢） 20ページ 9. ブラックミュージック解体講座（柳沢） 21ページ 10. 夢をカタチに！女性のための起業入門講座（柳沢） 22ページ 11. 体験講座 香道入門（芝久保） 23ページ 12. 障害を理解する講座（柳沢） 24ページ 13. 「男子厨房に入る」入門講座（保谷駅前） 25ページ 14. フードコーディネーターによる 料理&食材レッスン（田無） 26ページ (5) 事業報告書 <ol style="list-style-type: none"> 1. 「コーチング講座」（芝久保） 27ページ 2. 平成23年度第6回人形劇フェスタin西東京（田無） 28ページ 3. 地域カパワーアップ講座「あなたも子どもの一番のサポーターになろう」（芝久保） 29ページ 4. 健康講座「暮らしの中の自然健康法」（谷戸） 30ページ

	<p>5. アフガニスタンの現状や震災後の日本から（芝久保） 31ページ</p> <p>6. 体験学習講座「アロマヨガ・ステンドグラス・手作りパン」（芝久保） 32ページ</p> <p>7. 保谷駅前公民館主催講座 身近な材料から実験をしよう くるくるまわるモーターを作ろう（保谷駅前） 33ページ</p> <p>8. 谷っ戸子^やっ^とみ^こ隊「ハロウィン人形を作って遊ぼう」 34ページ</p> <p>(6) 公民館だより編集室報告（別紙）</p> <p>(7) 社会教育法抄（第2次地域主権改革一括法第17条関係社会教育法第30条改正案・現行）</p> <p>(8) 公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令案の概要</p> <p>(9) 西東京市公民館設置及び管理等に関する条例</p> <p>(10) 西東京市公民館設置及び管理等に関する条例施行規則</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
傍聴者	有り（人） 無し
会議内容	
<p>議事</p> <p>1. 第1回定例会の記録について（承認）</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 行政報告</p> <p>1. 平成24年度予算要求内容（嘱託員報酬・ひばり公空調設備リース料・芝久保公改修工事の施設維持管理費等、対前年比16.9パーセント増要求）</p> <p>2. 平成24年度定数（田無・芝久保：正規職員各1名減、専門員各2名増）</p> <p>3. 公共施設の適正配置等に関する基本計画（素案）（パブリックコメントの公表があった）</p> <p>(2) 公民館だより編集室報告（別紙、報告書提出）</p> <p>(3) 都公連委員部会運営委員会報告</p> <p>・第3回研修日程（2月25日か3月3日の1日）</p> <p>(4) 第52回関東甲信越静公民館研究大会報告</p> <p>・社会教育委員会合同大会（東日本大震災による会場の都合による）開催。（研究大会出席者の感想を述べる。）</p> <p>(5) 利用者懇談会報告</p> <p>・別紙、報告書に基づき各公民館から説明。</p> <p>3. 事業計画書・事業報告書について（『・』は委員質疑・意見、『→』は職員回答）</p> <p>(1) 事業計画書について</p> <p>・セカンドライフ講座 芸術と科学から学ぶ「光と影」（14ページ）</p> <p>・ボランティアスタッフ養成講座として参加協力をどのように繋げていくのか。計画はあるのか。昨年のボランティアを核に数回、職員と話し合いを持ち計画した。ボランティアサークルとして形成していきたい。</p> <p>・世界でひとつの手作り絵本をつくろう（15ページ）</p> <p>・備考欄の中に書いてあるが、展示の他に自分たちのコーナーとして「読み聞かせの場」効果に追加したら良い。</p> <p>→母親たちの声をキャッチしていますので、読み聞かせの場に結び付けていきたい。</p>	

- ・オールジャンルフェスティバル柳沢（名称：柳フェス！）（18ページ）
 - ・若者たちが主体となって企画・運営をし地域のイベントとして定着していく。期待される効果にも書いてあるが、公民館講座からの繋がりがわかりやすく、継続を期待したい。
 - 若者対象とした講座で、今後も公民館活動の活性化につながる。
- ・地域のきずな講座「地域の絆でささえる子どもの育ちを考える」（20ページ）
 - ・盛りだくさんの内容が参加者にとってどれだけ活用できるか。
- ・障害を理解する講座（24ページ）
 - ・事業名プラスサブタイトルを付けたほうがよい。
 - ・障害と障がいの使い分けが気になる。
- ・「男子厨房に入る」入門講座（25ページ）
 - ・タイトルはすごく良いが、対象者がアバウト、幅広いが。
 - 退職後男性が調理をやってみる。
- ・マクロビオティック講座「カラダに優しいスイーツ作り」（13ページ）
 - ・公民館以外の会場でやるのも良い
- ・オールジャンルフェスティバル柳沢（名称：柳フェス！）（18ページ）
 - ・今後も青少年育成に向けた取り組みできればがideきたい
- ・地域で創る教育ネットワーク講座「子どもの学力と自由時間の過ごし方」（17ページ）
 - ・継続的にやっていただきたい
- ・フードコーディネーターによる 料理&食材レッスン（26ページ）
 - ・前回からの課題を踏まえ、今回の有機農業の説明や食材の説明はよい事である。また実施日が非常よい時期を選んである。
- ・オールジャンルフェスティバル柳沢（名称：柳フェス！）（18ページ）
 - ・実施時間をメリハリをつけたほうがよい。
- ・ケータイ安全活用体験入門講座（保谷駅前）（19ページ）
 - ・ある特定の企業の携帯、講師は問題が無いか。
- ・体験講座 香道入門（23ページ）
 - ・参加費（香木代）1500円は中学生にとっては高いのではないか。
 - 本物を使うため。
- ・「男子厨房に入る」入門講座（保谷駅前）（25ページ）
 - ・参加するにあたって持ち物はいらぬのか。
- ・体験講座 香道入門（23ページ）
 - ・実施日・時間がいかなものか。中学生以上が対象だが。伝統文化を学ぶには良い機会なのだが。
 - 今後、講師と話し合い、もう一度中学生対象でやる方向で。
- ・青少年対象事業 ラップしよう♪（ひばりが丘）（16ページ）
 - ・公民館では取り上げない事業であるが、興味深い。
 - 若者たちが公民館に来てもらいたい、という思い。
- ・ブラックミュージック解体講座（柳沢）（21ページ）
 - ・解体とは。
 - 根本から内容を精査してみたいということ。

・地域のきずな講座「地域の絆でささえる子どもの育ちを考える」(20ページ)

- ・講師は多種多彩ではあるが、学校の先生を呼んでも良いのでは。

(2) 報告書について

・健康講座「暮らしの中の自然健康法」(谷戸) (30ページ)

- ・参加者の感想、今後方向性の中で、気功サークルに入会予定、今回初めて参加、公民館に初めて来た人たちであったことは特筆しておきたい、と。あるが真実か。

→そのとおりです。

- ・素晴らしい事です。地域づくりに大いに良かったと感動しました。

・体験学習講座「アロマヨガ・ステンドグラス・手作りパン」(芝久保) (32ページ)

- ・計画書にケチを付けたが反省している。評価の中で参加者の好奇心の多さ、新しいチャレンジがしている人がある。よい事でした。

・^や谷^と戸^こ子^やって^み隊「ハロウィン人形を作って遊ぼう」(34ページ)

- ・保護者が自分の子どもが真剣な姿を見えたことがよかった。

・地域力パワーアップ講座「あなたも子どもの一番のサポーターになろう」(芝久保) (29ページ)

・アフガニスタンの現状や震災後の日本から(芝久保) (31ページ)

- ・今後も継続を。

→市内の大学との教育連携を基に今後も継続してやりたい。

4. 協議事項

(1) 社会教育法第30条の改正について

- ・資料に基づき説明(館長)

5. 事務連絡及び情報交換

次回の日程について

第9回定例会 12月21日(水曜日) 18時30分 於:田無公民館 第二学習室